

# 令和4年度環境保全報告書

生活協同組合コープこうべ

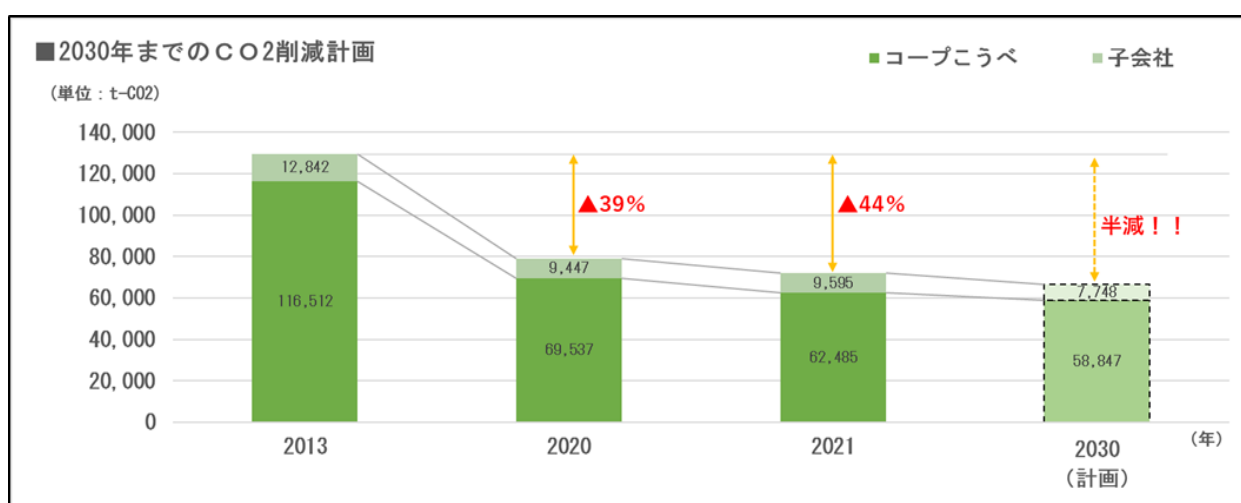
## ① 環境保全報告書の記載範囲

生活協同組合コープこうべは、兵庫県下で事業を行っている組織であり、環境の重点取組目標・計画は全体で策定しております。そのため、以下の記載内容はコープこうべ全体の実績の報告となります。

## ② 当該年度の重点取組目標・計画の実施状況

### ア. チャレンジ1「CO2 排出量を半減！」（基準年：2013年度 政府目標の基準年と同一）

エネルギー使用量の削減や再エネ 100%事業所の展開など、「量の削減」・「質の改善」両面の取り組みにより、CO2 排出量（2021年度※）は基準年比 56%（▲44%）と順調に削減。※CO2 排出量は最新の 2021 年度確定値を記載（2022 年度実績は 2023 年 11 月頃に確定）。



|   | 2022 計画   | 2022 実績   | 評価 |
|---|---|---|----|
| 1 | 電力市場の動きを注視しながら、「再エネ 100%事業所」の再拡大を検討【質の改善】   | 電力市場の状況は好転せず、「再エネ 100%事業所」はスタート時の 8 事業所のまま現状維持。   | ×  |
| 2 | 自家発電・自家消費施設を新たに設置【量の削減・質の改善】  | 新設の KC 東神戸に太陽光パネルを設置し、自家発電・自家消費に取り組む。他事業所では、半導体不足の影響による部材の調達難により、2023 年度の稼働を目指す。                                  | △  |
| 3 | 「省エネチューニング※」一部店舗の契約期間満了後における省エネ施策の継続【量の削減】<br>※専門業者による冷蔵冷凍機器・空調の運用調整により省エネ効率を改善させる施策。 | コープ店（コープミニを除く）で「省エネチューニング」施策を継続し、エネルギー使用量・CO2 削減を推進。9 月末で同施策の契約満了を迎えた一部店舗については、省エネ設備を残置。設備保守等は引き続き別会社に委託し、省エネに注力。 | ○  |
| 4 | 電気自動車（EVトラック 1 台・リーフ 2 台）の導入【量の削減・質の改善】   | 新設の KC 東神戸他 1 事業所に電気自動車を各 1 台新規導入。EV トラックは、自動車メーカーの事情により導入延期。   | △  |
| 5 | 設備更新の際、省エネ設備への切替えを促進（冷ケース 3 店舗・空調 15 店舗を計画）【量の削減】                                     | ・省エネ空調に更新（CD 神戸北町他 14 か所）   | ○  |

## イ. チャレンジ 2「食品廃棄物を半減！」(基準年:2015 年度 SDGs の基準年と同一)

取り組み強化により基準年比 83.8%に削減。

|   | 2022 計画   | 2022 実績  | 評価 |
|---|---|--|----|
| 1 | C土づくりセンターの老朽化対応として、食品リサイクル・堆肥生産の外部委託化に向けた準備を進める                                       | ・外部委託化の組織合意完了、行政への申請を開始。行政の許認可が下り次第、外部委託化。   | ○  |
| 2 | 店舗事業における食品廃棄物削減の取り組み<br>①自動発注ロジックおよび設定値の見直し(日配)<br>②時間帯別売場基準の見直し、見切基準(鮮度基準)の策定(生鮮・日配) | ① 発注精度向上のため、自動発注の見切補正(値引きや廃棄数量を次回発注数に反映する仕組み)の設定値を変更。<br>② 発注の前提となる計画業務のスキル向上にむけた研修を実施。<br>①②等の取り組みにより、生鮮・日配の廃棄ロス金額は前年比 99.6%、金額にして約 2,800 千円の削減を実現。 | ○  |

## ウ. チャレンジ 3「プラスチック使用量を 25%削減！」(基準年:2017 年度)

取り組み強化により、基準年(2017年)比 93.6%に削減。

|   | 2022 計画           | 2022 実績  | 評価 |
|---|-------------------|--|----|
| 1 | 畜産ノントレイ商品の拡充      | ・全店舗で、企画との連動が可能な PC 製造商品の取り扱い拡大し利用伸長(供給高前年比 348.7%)。ノントレイ商品の場合、トレイ商品と比較し約 27%のプラ削減を実現。 | ○  |
| 2 | 「マイバッグ運動 NEXT」の推進 | ・各種広報、レンタルバック・シェアバッグの取り組みを推進し、マイバッグ持参率はほぼ横ばいの 90.6%(前年差▲0.2%)。                         | △  |

## エ. チャレンジ 4「エシカルな商品やサービスの開発・供給推進！」

エシカルな商品や「コープでんき」の普及・拡大、脱プラ施策の強化等を実施。

|   | 2022 計画                                  | 2022 実績   | 評価 |
|---|--|---|----|
| 1 | 6月と10月の環境・エシカル強化月間を中心にエシカルな商品の企画・供給促進    | ・環境・エシカル強化月間を中心に、地産地消や被災地支援、脱プラ等、店舗・宅配・商品政策推進室と連携し、エシカルな商品の企画・供給を実施。<br>・地域 NPO・地元小・中学校と共同で脱プラ企画「プラエコデー」を開催。  | ○  |
| 2 | 電気の「地産地消」紹介動画を活用した「コープでんき」の普及、新たな電源調達を推進 | ・「コープでんき」動画を活用した学習会を実施。<br>・コープでんきの調達先として新たに太陽光発電所 1 か所追加。<br>・固定価格買取制度が終了した組合員宅からの太陽光発電「余剰電力買取サービス」を継続実施<br>・コープでんき契約組合員にみずほ協同農園のソーラーシェアリングで栽培された野菜のプレゼント企画(抽選)を実施。<br>・国の実施する「節電チャレンジプログラム」に参加し、組合員とともに節電に取り組む。 | △  |

|   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 3 | 循環型社会の実現に向けた新たな資源の有効活用の推進              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付機能付きペットボトル減容回収機で集めた寄付金を地域団体へ贈呈。</li> <li>・神戸市等と協働で進める、「使用済みつめかえパック」の回収・リサイクルが進展。757 kg/年を回収。</li> </ul> | ○ |
| 4 | 羽毛の回収・リサイクルについて、店舗での実施継続および宅配での試験導入に着手 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・29店舗にて羽毛を回収、3,467枚（前年比93.0%）と前年減。</li> <li>・宅配での試験導入については未着手、今後の試験導入に向け、検討を継続。</li> </ul>                 | × |

## オ. チャレンジ 5「組合員とともにエシカル消費・活動を拡大！」

コロナ対応が継続する中、オンライン等を活用し組合員とともにエシカル消費・活動を展開。

|   | 2022 計画                         | 2022 実績   | 評価 |
|---|---------------------------------|---|----|
| 1 | エシカル・SDGs に関する学習会・記念イベントの開催     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やるもん出前講座」等の講師として学習会を開催：延べ1156人/40回（SDGs：423人/7回、プラスチック：183人/7回、食品ロス：307人/18回、エネルギー：243人/8回）。</li> <li>・鳴尾浜&amp;玉津リサイクルセンターオンライン見学会（85人/3回）を開催。</li> </ul>          | ○  |
| 2 | フードドライブ常時受付、集中受付キャンペーンの展開       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全コープ店（CMは除く、CMルナス箕面は実施）でフードドライブの常時受付を継続実施。9月と1月には全店舗・全宅配で集中</li> <li>・受付キャンペーンを実施。年間で約54tの食品を回収。</li> </ul>   | ○  |
| 3 | 食品ロス削減の取り組み                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「てまえどり」が2022年度「新語・流行語大賞」トップ10に選出。テレビ等多数メディアで報道され、認知度向上。</li> <li>・『きょうどう』の連載企画として、食品ロス専門家による、特集記事（6月号）及びコラム（隔月計5回）を掲載し反響多数。同専門家の著書プレゼント（計2回）には延べ624人が応募。</li> </ul> | ○  |
| 4 | コープタッチ(アプリ)を活用したSDGsの普及・推進      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリ・ルームに「みんなでSDGsアクション!!」を立ち上げ投稿を募集し75名が参加。参加者の拡大が課題。</li> </ul>  | △  |
| 5 | 折込チラシによる古紙めーむ・宅配内袋の返却呼びかけ       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月に折込チラシにて古紙めーむ・宅配内袋を呼びかけ、古紙めーむ回収率（61.3% 前年差+0.8%）、宅配内袋（17.0% 前年比▲0.4%）の実績。</li> </ul>  | △  |
| 6 | 「ラジオ関西」（毎月）でのエコの取り組みの発信（初の通年企画） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「コープエコのはなし」と題したラジオ番組を企画し、毎月テーマ設定し時節に沿った情報を発信。</li> </ul>  | ○  |
| 7 | 『コミュニケーションレポート』の発行              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ターゲット2030」の各テーマに沿った取り組みを紹介するレポートを2万部発行し、コミュニケーションの深化を促進。</li> </ul>  | ○  |

### ③ 食品工場における公害防止対策に係る報告

#### ア. 目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

| 目 標 項 目                     |                    | 目標達成状況  | 目標達成のために講じた措置・対策                                      |
|-----------------------------|--------------------|---|---|
| 防大<br>止気<br>対汚<br>策染        | ばい煙の排出規制の遵守        | 排出にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていた。<br>(測定結果は別途報告)  | ◆ばい煙発生施設の適正な維持管理に努めるとともに、年2回のばい煙測定を実施し、目標値の遵守状況を確認した。 |
| (公共下水道を使用する場合)              |                    |   |   |
| 防水<br>止質<br>対汚<br>策濁        | 排除基準の遵守            | 排出にかかる目標値を全ての測定結果が満たしていた。<br>(測定結果は別途報告)  | ◆排水処理施設の適正な維持管理に努めるとともに、月2回の放流水水質検査により目標値の遵守状況を確認した。  |
|                             | 雨水への油漏洩防止対策        | 雨水への油漏洩防止   | ◆手順書作成及び教育実施  |
| 悪臭<br>防止<br>対策              | 法令等の基準の遵守          | 特に異臭が発生することはなかった。   | ◆排水処理設備脱臭装置活性炭交換                                      |
| 対土<br>策壤<br>汚<br>染          | 土壌汚染の未然防止          | 油、薬品等の土壌への流出はなかった。  | ◆手順書作成及び教育実施  |
| 産業<br>廃<br>棄<br>物<br>対<br>策 | 法令等の規制を遵守          | ◆ 法令等に定める産業廃棄物管理票(マニフェスト)制度、廃棄物の保管・処理基準を遵守し、法定の記録・報告を実施した。                                  |   |
|                             | 廃棄物の発生抑制・再利用       | ◆産業廃棄物の再生利用、再資源化等の有効利用及び減量化に関する処理計画を策定し、必要に応じ市へ報告を行った。<br>◆工程の見直しを行い、廃棄物の発生抑制・再利用を積極的に実施した。 |   |
| P<br>R<br>T<br>R<br>法       | 特定化学物質の排出量及び移動量の報告 | ◆P R T R法に基づく第一種指定化学物質(塩化第二鉄)の排出量及び移動量の届出・報告実施。   |   |

イ. ばい煙発生施設のばい煙測定結果

| 施設名  | 硫黄<br>酸化物           | ばいじん<br>[mg/m <sup>3</sup> N] | 窒素酸化物<br>[ppm]平均値 |
|--|---------------------|-------------------------------|-------------------|
| No.5 ガスエンジン 400 k w<br>ヤンマー E P 400        | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0051                        | 125               |
| No.6 ガスエンジン 400 k w<br>ヤンマー E P 400        | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0050                        | 150               |
| No.7 ガスエンジン 815 k w<br>三菱重工 S G P 815      | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0039                        | 380               |
| コガタカンリュウボイラー<br>ミウラ A I - 1000 H           | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0059                        | 23.5              |
| 1 - A コガタボイラーミウ<br>ラ S Q - 2000 Z S        | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 廃止                            | 廃止                |
| 1 - B コガタボイラーミウ<br>ラ S Q - 2000 Z S        | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 廃止                            | 廃止                |
| 1 - C コガタボイラーミウ<br>ラ S Q - 2000 Z S        | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 廃止                            | 廃止                |
| 1 号コガタボイラーミウラ<br>S Q - 3000 A S            | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0064                        | 21.5              |
| 2 号コガタボイラーミウラ<br>S Q - 3000 A S            | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0069                        | 20                |
| 3 号コガタボイラーミウラ<br>S Q - 3000 A S            | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0062                        | 19.5              |
| 4 号コガタボイラーミウラ<br>S Q - 2000 A S            | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0058                        | 20.5              |
| 5 号コガタボイラーミウラ<br>S Q - 2000 A S            | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0059                        | 21                |
| 58 - Z 01 - A シグマ T U<br>G 360 A N 9 C     | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0084                        | 25.5              |
| 58 - Z 01 - B エフィシオ<br>N H G 3 6 0 A N 9 A | K 値 1.17 以下<br>総量規制 | 0.0076                        | 22.5              |

ウ. 排出水の汚濁状態測定結果

| 放流水水質測定結果 |    |                         |            |                       |     |       |          |         |          |
|-----------|----|-------------------------|------------|-----------------------|-----|-------|----------|---------|----------|
| 項目        | 項目 |                         | 管理目標値      | 測定値                   |     | 全測定回数 | 目標した測定回数 | 目標値達成判定 | 法令基準達成判定 |
|           |    |                         |            | 最大<br>(pHのみ<br>最小～最大) | 平均  |       |          |         |          |
| 法令排水基準設定  | 1  | 水素イオン濃度 (pH)            | 5.0～9.0    | 6.2-7.0               | 6.7 | 24    | 0        | ○       | ○        |
|           | 2  | 生物化学的<br>酸素要求量<br>(BOD) | 2000<br>以下 | 29                    | 8.3 | 24    | 0        | ○       | ○        |
|           | 3  | 浮遊物質量<br>(SS)           | 2000<br>以下 | 28                    | 16  | 24    | 0        | ○       | ○        |
|           | 4  | ノルマルヘキサ<br>ン油類          | 150<br>以下  | 1.2                   | 0.3 | 24    | 0        | ○       | ○        |

単位は pH を除き、mg/ℓ ○ 達成 × 未達

以上